競技会参加校（チーム），選手，保護者，報道機関の皆様へ

（１）参加学校（チーム）の顧問（監督）の皆様へのご協力のお願い。

新型コロナウイルス感染症が終息または、ワクチン等が開発されるまでは当分の間、以下の留意点の遵守にご協力をお願いします。

①参加選手の体調の把握をお願いします。少しでも体調の悪い選手は競技会への出場を辞退させてください。【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート （別紙１）の作成と確認をしてください。学校受付時に参加者（選手・付き添い・補助員）全員分を提出してください。 体調不良の選手が出た場合は、氏名を主催者にお知らせください。

②競技会へ出場する選手のみの参加とします。応援、付き添いのためだけの者は来場することがないようにしてください。練習会場なども同様とします。ただし、熱中症など防止対策として長距離種目については、指定地点（ゴール地点から前方のシャッターを出て右側）に各校１名の付き添いをつけてください。競技会へ出場せず、補助員で参加する場合は例外とします。ご協力をお願いします。

③保護者、家族、卒業生等の方の会場への来場はお控えいただくように連絡してください。選手の送迎についてはこの限りではありません。

④選手控所については、主催者で間隔をあけるため禁止場所を設定しますので（禁止の表示）、 それ以外の場所で設置をお願いします。

⑤選手控所で休憩する場合は、ソーシャルデイスタンスを確保するよう指導をお願いします。 また、大声で会話等することのないよう指導をお願いします。

⑥ごみは各自で、各学校で必ず持ち帰ってください。

⑦競技会終了後、２週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療 所等に報告し、保健所、医師会、診療所等に相談後、必ず大会総務（三宅中学校：西嶌 092-551-3535）に報告してください。その際に【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙２）のコピーを提出してください。個人情報には、細心の注意を図ってください。

・居住地域の相談窓口や、帰国者・接触者相談センターに電話で相談する。
福岡市新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル（24 時間受付）：０９２－７１１－４１２６
福岡県夜間休日緊急連絡番号 ： ０９２－４７１－０２６４

（２）参加者が競技を行う際の留意点

1）基本的注意事項

参加学校（チーム）の顧問（監督）の皆様から競技会の参加者に対し、以下の留意点や遵守すべき内容を周知・徹底を指導してください。

①招集所では他の選手とはソーシャルデイスタンスを確保し招集を受ける。

②唾や痰を吐く行為は行わない。

③タオルの共用はしない。タオルは各自で持参する。

④控所では、周囲の人とソーシャルデイスタンスを確保する。大声で会話をしない。

⑤試合中などに選手が倒れた場合は直接触れることをせず、医務室や大会本部へ連絡する。ただし、緊急を要する場合は、その限りではない。

2）トラック競技

①レース中にマスクを着ける必要はないが、招集中・移動中・待機中は着用する。マスク着用による熱中症にも注意をする。

②レース終了後、手洗い・洗顔を徹底する。

3）フィールド競技

①待機場所における選手同士のソーシャルデイスタンスを確保する。競技役員の指示で、通路などの利用を指示する場合もある。

②投てき器具については共用となるので、終了後の手洗い・洗顔を行う。また、競技中に不用意に手で顔を触らないよう注意する。

③助走練習、投てき練習時に並ぶときは、ソーシャルデイスタンスを確保する。

④選手同士の会話は極力避け、待機中はマスクを着用する。

4）ウオーミングアップ会場の配慮事項

①ソーシャルデイスタンス確保の工夫を行う。

②競技者自身のみでウオーミングアップを行う。（付き添いは付かない）

③ウオーミングアップ会場での観戦を禁止する。

④雨天練習場の利用は禁止する。

（３）その他留意事項

1）体調の確認

学校（チーム）で参加する場合は、選手の体調管理のため、顧問（監督）の方が以下の書面を作成し持参する。学校受付時に提出する。

・【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙１）

①氏名、年齢、住所、連絡先、所属名、保護者氏名

②イベント１週間前から当日の体温

③競技会前１週間前から当日の以下の事項の有無

ア のどの痛みがある

イ 咳（せき）が出る

ウ 痰（たん）がでたり、からんだりする

エ 鼻水（はなみず)、鼻づまりがある ※アレルギーを除く

オ 頭が痛い

カ 体のだるさなどがある

キ 発熱の症状がある

ク 息苦しさがある

ケ 味覚異常（味がしない）

コ 嗅覚異常（匂いがしない）

サ 平熱を超える発熱

シ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触（※別紙１に記載なし）

ス 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる（※別紙１に記載なし）

セ 過去１４日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域 等への

渡航または当該在住者との濃厚接触がある（※別紙１に記載なし）

2）マスク等の準備

学校（チーム）の競技会参加者がマスクを準備しているか確認する。参加者が、運動・スポー ツを行っていない間、特に会話するときには、マスクの着用を指示する。

3）競技会の参加前後の留意点

競技会に参加する学校（チーム）は、競技会前後のミーティングなどで３つの密を避ける。 会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分配慮する。

4）手洗いの実施

競技会の間に手洗いをこまめに行うよう指導してください。

①手洗いは、３０秒以上行う。石鹸は競技場にも準備するが、できるだけ各自で持参する。

②手洗い後、手をふくために各自でタオル等を準備する。タオル等を共用しない。

③手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意する。競技場にも準備するが、 できるだけ各自で持参する。

④フィールド競技に出場する競技者は、競技終了後手洗い、洗顔を実施させる。

5）更衣室、休憩、待機スペースでの行動について

更衣室は利用できない。 休憩、待機スペースは感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。そのため以下に 配慮して使用するよう指導してください。

①広さにゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける。

②ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度にスペースに入らないよう指示する。

③室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、 テーブル、椅子等）を使用した場合は、こまめに手洗いをする。

6）洗面所

洗面所（トイレ）も感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。そのため以下に配慮して使用するよう指導してください。

①トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー）を使用した場合は、こまめに手洗いをする。

②トイレの便器の蓋を閉めて汚物を流すよう指示する。

③手洗いは、３０秒以上行うよう指示をする。

④手洗い後、手をふくために個人でタオル等を準備するよう指示をする。

7）観客の管理

①各学校（チーム）の顧問（監督）の方から、保護者、家族、選手以外の友人などの応援者は、会場（競技場スタンド・選手控所）への入場を自粛してもらうよう伝達する。今回の競技会については、無観衆で実施する。

②集団での応援は禁止、また応援者同士の距離を 2mほど開ける。大声をだして応援しない。また、タイム読みも禁止する。手拍子での応援は可。

8）ごみの廃棄

各チームが出したごみは持ち帰る。また、以下に配慮して回収を行う。

①鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れ密閉する。

②ごみを回収する人は、手袋やマスクを着用する。回収が終わったら必ず石鹸と流水で手を洗う。

[施設における配慮事項]

（１）施設入場時の配慮事項

①手指消毒剤の準備。（競技場管理者及び競技会主催者）

②ソーシャルデイスタンス確保の呼びかけ。

（２）施設利用上の配慮事項

①常時換気の実施（窓開け・戸開けの実施）

②諸室・招集所などの座席配置の工夫。（ソーシャルデイスタンスを確保）

③直接の接触回避の工夫。

④多くの者が接触する可能性がある個所の清掃・消毒を通常よりも多く行う。（施設管理者の方への協力依頼）

⑤トイレの清潔化の徹底。（便座の蓋をしてから流す）

⑥ゴミ箱を撤去し、ゴミは各自持ち帰るように事前に周知する。また、アナウンスも行う。

⑦発熱者が出た場合の隔離用の部屋を確保する。

[報道取材者への協力事項]

①競技に関する取材のみ認める。

②大会総務（三宅中学校：西嶌０９２－５５１－３５３５）に取材の申請を必ず行う。その際、【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別 紙１）を作成し提出すること。

③取材人数は、１社１名を基本とする。

④取材エリアについては、競技・審判に支障がなく安全なエリアで行う。審判の指示に必ず従う。

⑤会場内では、ソーシャルデイスタンスを確保し、３密を防ぐ。

⑥取材中は、必ずマスクを着用する。また、ビブスを必ず着用する。

⑦選手・監督への取材は行わない。

⑧会場内では手洗いや咳エチケットなどの実施を心がける。

【参考】

〇各校顧問の動き

①競技会前

・【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙１）の作成と確認

②競技会当日

・正面玄関前で、学校受付と審判受付を行う。

【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙１）および参加同意書を提出し、体調不良者がいないことを報告する。

審判業務につく方で、審判員胸章を忘れた（持っていない）方は代わりの証明書を受け取る。 競技会終了時には返却する。審判員胸章か代わりの証明書を持っている方は、競技場１階室内など立ち入り禁止区域に入ることができる。

体調管理チェックシート（別紙１）は審判及び顧問も提出を行う。

審判業務につかない顧問は引率責任者証（各学校１名）を受け取る。

・各種提出物（お金含む）や選手変更手続きも正面玄関前で行う。

・「競技会参加校（チーム）の顧問（監督）の皆様へ」が守られているか、確認を行い生徒などに適切な指示を出す。

・体調不良の選手が出た場合は、氏名を大会本部へ報告する。

③競技会後

・【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙２）の作成

・競技会終了後、２週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療所等に 報告し、保健所、医師会、診療所等に相談後、必ず大会総務（三宅中学校：西嶌 092-551-3535）に報告する。その際に【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙２）のコピーを提出する。個人情報には、細心の注意を図る。

〇選手などの動き

①競技会前

・【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙１）の作成

②競技会当日

・競技場１階室内など立ち入り禁止区域に入ることができない。更衣室も利用できない。

・競技場への出入りについて

●１００m，ハードル種目，走高跳，棒高跳，走幅跳

招集終了後，１００mスタート地点後方（第４ゲート）から出入りを行う。

●２００m，１５００m，３０００m

招集終了後、２００mスタート地点（第３ゲート）から出入りを行う。

●４００m，８００m，砲丸投，ジャベリックスロー

４００mスタート地点（第１ゲート）から出入りを行う。

第１ゲート横の倉庫は待機場所として使用しないこと。

●リレーの出入り

１走・・・第１ゲート　　２・３走・・・第３ゲート　　４走・・・第４ゲート

※すべての種目において，競技場への入場は競技役員の指示に従うこと。現地での待機はできないものとし，指示があるまでは競技場の外で待機すること。退場については競技終了後速やかに行うこととする。

・「競技会参加校（チーム）の顧問（監督）の皆様へ」が守られているか、確認を行いながら競技会に参加する。

③競技会後

・【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（別紙２）の作成

・競技会終了後、２週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療所等に 報告し、保健所、医師会、診療所等に相談する。

〇待機場所など

・競技場１階外側メインスタンド裏待機ができる場所とできない場所を区分けしている。今まで利用できていた１００ｍゴール地点から前方出入口を出て右側の待機場所の一部と招集所横は利用できない。

・競技場１階外側バックスタンド裏　待機ができる場所とできない場所を区分けしている。

・競技場３階メインスタンド裏　待機ができる場所とできない場所を区分けしている。

・メインスタンド　中央通路より上を待機場所とする。ターフなどを使ってよい（テントは禁止)。ただし、他校との間を２ｍ以上取り、 風などで飛ばないようにする。また、写真判定に支障が出るため、ゴール地点と写真判定室を結ぶライン上は場所取りを禁止する。

中央通路より下を観戦場所とする。ソーシャルデイスタンスを確保する。

・サイドスタンド　上半分の青座席の部分を待機場所とする。ターフなどを使ってよい（テントは禁止)。ただし、他校との間を２ｍ以上 取り、風などで飛ばないようにする。 下半分を観戦場所とする。ソーシャルデイスタンスを確保する。

・バックスタンド　上半分の青座席の部分を待機場所とする。ターフなどを使ってよい(テント禁止)。ただし、他校との間を２ｍ以上取り、風などで飛ばないようにする。通路より上の聖火台付近は待機場所としない。 下半分を観戦場所とする。ソーシャルデイスタンスを確保する。

※雨天練習場は利用禁止。

〇その他

・怪我などで医務室を利用する場合でテーピングが必要なときは、各校で準備する。テーピングの販売は行わない。

・競技会中に発生した負傷・疾病については，応急処置等の措置は主催者において行うが，以後の責任は負わない。

顧問連絡用

【主催者からのお願い】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，様々な対策が取られています。例年と違う部分が多々ありますが，生徒が競技場で競技を行えることを第一の目的で開催されていますので，その趣旨をご理解のうえ競技会への参加をお願い致します。福岡陸協ホームページ掲載の競技注意事項や確認事項（チーム，選手，保護者，報道機関の皆さまへ）のご確認を必ずお願い致します。

【生徒の来場について】

〇出場選手，補助員のみの来場とする。出場者は可能な限り，競技時間に合わせて来場し，競技終了後すみやかに会場を離れること。

〇保護者・家族については競技場付近への立ち入りができない。送迎のため，駐車場等での乗降者についてはその限りではない。

〇選手・補助員については体温管理チェックシート（別紙１）の提出が義務付けられている。提出がない場合は競技に出場することができない。

【場所取りについて】

他校（他チーム）との距離を確保するため，待機場所がせまくなっています。また，待機場所での密集で感染症拡大の懸念があります。出場人数に関係なく，各学校１区画となります。出場日に出場選手のみの来場でお願いします。

～一階スタンド下、三階スタンド裏、バックスタンド裏～

〇7月２３日（木）６：４５～抽選

１校１区画

～スタンド～

〇７時開門

通路から上段については待機場所としての確保許可

ターフの使用は許可（テントは禁止）

ターフを使用する際は，風などで飛ばされないように固定すること。事故については設置した学校（チーム）の責任とする。

※スタンドについては，１日目終了後に荷物をすべて撤去し，場所を翌日に確保することがないようにすること。（翌日の取り直しが必要）

【審判・引率責任者へ】

- 審判及び引率責任者も必ず体調管理チェックシートの記入，提出をすること
- 審判員胸章を持参すること。忘れた場合やない場合は代わりの証明書を受け取る。
- 引率責任者は各学校１名までとし，学校受付の際に引率責任者証を受け取ること。

【応援について】

- 本大会は無観客で実施する。
- 審判，引率責任者，選手，補助員以外は競技場及び待機場所に近づくことができない。選手，補助員以外は審判員胸章，審判証明書，引率責任者証を常に身に着けておくこと。

【顧問の先生へ】

- 保護者や家族の応援は一切できません。また，学校関係者についても同様です。顧問の先生からお伝えお願いします。

【問い合わせ】各区担当者及び大会総務

西：小幡先生（元岡）　中央：千々松先生（平尾）　城南：本多先生（城西）

南：田中先生（柏原）　早良：佐々木先生（原中央）　博多：松本先生（那珂）

東：石丸先生（香椎第三）　大会総務：西嶌（三宅）

中学生参加同意書（チャレンジ会　福岡会場）

（一財）福岡陸上競技協会
会長　　佐　藤　尚　文　　様

令和２年度福岡県中学校通信陸上標準突破チャレンジ会（福岡会場）に参加するにあたり、以下の点に関して理解、同意し、大会に参加します。

①　大会参加にあたり、多くの人が集まるという特性上、少なからず感染のリスクがあることを了承し、参加者及び保護者の責任において参加すること
②　（一財）福岡陸上競技協会が示している、「競技会開催にあたっての新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン」を遵守し、参加すること
③　体調管理チェック表（大会前）及び参加同意書を受付時に提出すること
④　新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合、感染者と濃厚接触の可能性がある場合、体調不良（発熱等）がある場合は参加を辞退すること
⑤　主催者の判断で、大会開催が不能になる場合や大会への参加辞退を要請する場合があること
⑥　本大会は無観客で実施され，会場に入れるのは選手のみとすること

令和　２年　　月　　日

チームまたは学校名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

競技者氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

保護者氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

競技注意事項

1　本大会は，2020年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規則によって実施する。
　なお，日本陸上競技連盟競技規則第１６２条の５については適用しないこととする。

2　引率者会議は，１日目に走幅跳ピットにて行う。各学校顧問およびチームの引率責任者は必ず出席すること。

3　競技者の招集は，次の通り行う。

(1) 招集所は，第４ゲートの外側に設置する。

(2) 招集時間は，次の通りとする。

	トラック競技	フィールド競技
招集開始時間	競技開始30分前	競技開始60分前
招集完了時間	競技開始15分前	競技開始30分前

(3) 招集の手順

(ｱ) 競技者は，招集完了時刻までに招集所の招集用紙に〇をつけ，スタート地点またはピットにおいて出発係または，投てき・跳躍審判の最終点呼を受け，指示に従うこと。

(ｲ) 代理人による最終点呼は認めない。ただし，２種目を同時に兼ねて出場する競技者は，あらかじめその旨を最初の種目の招集時に申し出ること。

(ｳ) 招集完了時刻に遅れた競技者は，該当種目に出場できない。

(4) 招集に遅れた場合は，棄権とみなし出場を認めない。

4　ナンバーカード（番号布）について

　ナンバーカードは，27㎝×20㎝の布に男子は黒字，女子は赤字で肉太さ15㎜以上のものを胸背部に付けること。ただし，走高跳，棒高跳に出場する競技者は，どちらか一方でもよい。

5　競技について

(1) 走高跳におけるバーの上げ方は，次の通りとする。

男子	決勝	130(練習) 135－140－145－150－155－160－165－170以後3㎝
女子	決勝	110(練習) 115－120－125－130－135－148以後3㎝

(2) 短距離走では，競技者の安全のため，フィニッシュしたあとも，自分のレーンに沿って曲走路を走ること。

(3) リレー及び走高跳の助走マークは，使用してもかまわない。ただし，各自，各学校で責任を持って片づけること。

(4) 競技場内での跳躍，砲丸投の練習は，競技役員の指示に従って行うこと。

(5) 競技者は競技する以外は，トラック及びフィールドに立ち入る事はできない。スパイクシューズを履いたままで，スタンド及びスタンド下の通路を通行しないこと。
　スタンド（各学校の控場所）での砲丸の管理には，十分に気をつけること。

6　競技について

(1) トラック競技の走路順及びフィールド競技の試技順は，プログラム記載順の左から右へとする。

(2) トラック競技はリレーを除くすべての種目でタイムレース決勝とする。

(3) リレー競走の予選においてはタイムレースで行い，記録の上位８チーム決勝に出場させる。組み分けやレーン順は，番組編成員によって行い，その結果は，記録掲示場所に掲示する。

(4) リレー競走で次のラウンドの出場者を決めるときに同記録者があるときは，レーンに余裕がある場合，着差判定を行わず次のラウンドに進めるようにする。それが不可能であるときは，写真判定主任が写真を拡大（1/1000秒以上の差が認められた場合）して進出者を決める。それでも決められないと

きは，同記録者が抽選をして進出者を決定する。（競技規則１６７条－２を適用）

(5) リレー競走のオーダー用紙は，招集完了時間の１時間前までに招集所に提出すること。
（用紙は，招集所に準備しておく）決勝もオーダーの変更の有無にかかわらず提出すること。ただし，招集は規定通り済ませること。

(6) フィールド競技については，走高跳と棒高跳を除き，すべて３回の試技とする。

7　練習について

(1) ウォーミングアップは，補助競技場を使用する。（雨天練習場の使用はできない。）

(2) フィールド種目の練習は，競技開始前に競技場内で行う。

8　その他

(1) 使用する全天候用スパイクシューズのピンの長さは，９㎜以下とする。ただし，走高跳とジャベリックスローについては，12㎜以下とする。

(2) 更衣室は使用禁止とする。

(3) 抗議の申し立ては，正式アナウンス後１５分以内に審判長に申し立てるものとする。

(4) 競技会中に発生した負傷・疾病については，応急処置等の措置は主催者において行うが，以後の責任は負わない。

別紙１

【大会前】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

※大会1週間前から記入し、大会当日、主催者の指示に従い指定の場所に提出すること
※該当する場合は〇を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	／	／	／	／	／	／	／	／
1	のどの痛みがある								
2	咳（せき）が出る								
3	痰（たん）がでたり、からんだりする								
4	鼻水（はなみず）、鼻づまりがある　※アレルギーを除く								
5	頭が痛い								
6	体のだるさなどがある								
7	発熱の症状がある								
8	息苦しさがある								
9	味覚異常(味がしない)								
10	嗅覚異常(匂いがしない)								
11	体温　　平熱（　　℃）	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　所属（学校名など）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

年齢＿＿＿＿＿＿　自宅住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※参加者が未成年の場合

連絡先（電話番号）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　保護者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＊この用紙は、緊急を要する場合以外には使用いたしません。
※この用紙を事前に作成・確認し、学校受付で提出してください。また、体調不良者がいないことを報告してください。
※上記の項目以外にも、新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいるかどうか、過去１４日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触があるかどうかを確認しておいてください。
※個人情報には、細心の注意を図ってください。

別紙２

【大会後】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

※大会終了後２週間は健康チェックをすること。

※該当する場合は〇を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
1	のどの痛みがある														
2	咳（せき）が出る														
3	痰（たん）がでたり、からんだりする														
4	鼻水、鼻づまりがある ※アレルギーを除く														
5	頭が痛い														
6	体のだるさなどがある														
7	発熱の症状がある														
8	息苦しさがある														
9	味覚異常(味がしない)														
10	嗅覚異常(匂いがしない)														
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　所属（学校名など）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

年齢＿＿＿＿＿＿　自宅住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※参加者が未成年の場合

連絡先（電話番号）＿＿＿＿＿＿＿＿　保護者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※競技会終了後、２週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告し、保健所、医師会、診療所等に相談後、必ず福岡県陸上専門委員長（三宅中：西嶌092-551-3535）に報告すること。その際にこの用紙のコピーを提出してください。

・福岡市新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル（24時間受付）：０９２－７１１－４１２７

・筑紫保健所福祉環境事務所　：　０９２－７０７－０５２４

・福岡県夜間休日緊急連絡番号　：　０９２－４７１－０２６４

※個人情報には、細心の注意を図ってください。